

シニア川柳 入選作品

～お題～

「拍手」 又は 「未来」

大賞

九十歳

10年日記

買ってみる

(佐賀県 古賀由美子 69歳)

喜寿の母

老後に備えて

貯金する

(山口県 ぼっちゃん 62歳)

「異常なし！」

医師のひと言

つい拍手

(東京都 三太夫 82歳)

うたた寝に

楽しき未来の

夢を見る

(二関市 星に願いを 67歳)

親 100歳

拍手で祝う

子の傘寿

(青森県 ちやめつけ魔人 62歳)

図書館は

私の未来

探す場所(と)

(東京都 むいごよ 74歳)

喜寿の母

未来予想図

熱唱す

(神奈川県 隼人 60歳)

ありがとう

妻に拍手の

感謝状

(二関市 藤本千一 75歳)

掲載順は不同です

～ 司書さんによる講評 ～

- ・長生きの秘訣は、時にはひとひねりある頼もしいユーモアと心のゆとりがたいせつだと感じさせられました。
- ・明るい雰囲気の方が目立ちましたが、言葉の端々から日々の暮らしの葛藤もうかがわれました。
- ・拍手したくなるような出来事が人生を豊かにしてくれるのだなと感じました。
- ・いくつになっても未来を思う句が多く、励まされる思いでした。
- ・シニアの先輩方の作品は、家族が多く登場して、明るい高齢社会と感じました。
- ・選ぶことが難しく、ベスト7句に投票しました。
- ・大賞作品は、川柳らしいクスツとした笑いと同時に、前向きに未来を捉えているところが良い句だなと感じました。

55歳から101歳まで、221名様より601句が寄せられました。
 たくさんのご応募ありがとうございました！